

## 第5回まちのきこり人育成講座活動報告

作成 2011. 07. 05

岡島 俊雄

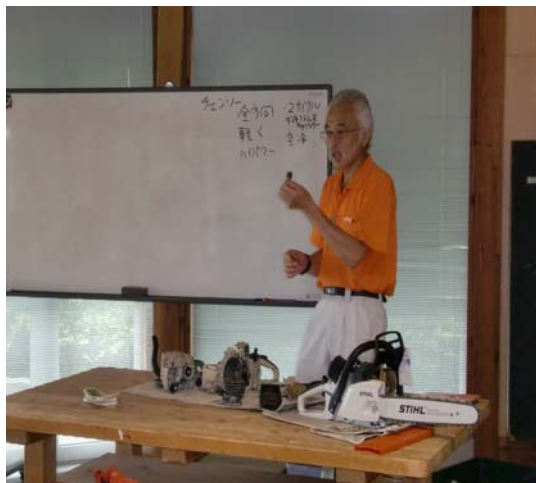
1. 開催場所 : 県民の森ふれあいの館・・工作室
2. 開催日 : 2011. 07. 03 9時～15時
3. 参加者 会員 : 蒲田、瀧口夫妻、松永、水野、大石、高崎、(清水、南条は受講生として参加)  
会員外 : 11名
4. 講師 : 山岸様 (中世森林組合職員でスチール社のスペシャリスト資格を保有)

### [内容]

#### ①チェーンソーの構造と機能 (9時10分～11時20分)

チェーンソーに要求される、あらゆる姿勢で使用可能と言う条件に適したエンジンは2サイクルエンジンであり、その構造を4サイクルエンジンとの比較をしながらの説明や、チェーンソーによって何故、木が切れるのか?

ソーチェーンの構造と性能(細い鉋で連続して溝を掘る?)等、講師の丁寧な説明に、受講生も時々質問を挟みながら熱心に聞き入り、終了時には、納得の表情でした。



#### ②日常点検・・・分解、清掃、組み立て (11時20分～12時)

山の中での作業を想定して、柄付きブラシと竹串による清掃を体験していただきました。

受講生は大部分が始めて手に取るチェーンソーの分解と組み立ての手順、ソーチェーンの針具合等を講師の指導や、森林の風会員のサポートを受けながら真剣に取り組んでいました。

(このシーンは写真を取り忘れました)

#### ③エンジンの始動と停止練習 (13時～13時10分)

受講生の中には、エンジンが掛ると、歓声を上げている人も居ました。

#### ④目立て前の状態で、ヒノキ丸太を屋外で玉切りし、切断時間を記録 (別紙の通り)

目立て後に再度玉切りをして、切断時間が短くなっていけば、切れ刃は現状より改善されたと、



## ⑤目立て方法の説明と実習

講師による屋外での実地説明後、工作室にて受講生の実習を行いました。

皆さん少しでも改善して良く切れるようにしたいと、真剣に取り組んでいました。



## ⑥チェーンソー切れ味測定表（丸太の玉切り時間測定）

| 氏 名    | 目立て前・・・秒 | 目立て後・・・秒 | 前、後 の差  |
|--------|----------|----------|---------|
| 堤 清香   | 4. 1 0   | 4. 5 9   | +0. 4 9 |
| 林 哲也   | 4. 1 9   | 3. 2 5   | -0. 9 4 |
| 三輪 典男  | 4. 0 0   | 3. 2 5   | -0. 7 5 |
| 萩野 勝則  | 1 0. 8   | 5. 4 1   | -5. 3 9 |
| 中橋 勇   | 4. 5 6   | 2. 7 8   | -1. 7 8 |
| 永井 敏彦  | 4. 7 5   | 4. 3 4   | -0. 4 1 |
| 小林 喜久男 | 4. 0 0   | 3. 7 2   | -0. 2 8 |
| 竹内 齊   | 7. 2 2   | 3. 2 5   | -3. 9 7 |
| 東前 りさ  | 5. 4 0   | 2. 5 0   | -2. 9 0 |
| 舘 俊樹   | 3. 9 4   | 4. 0 9   | +0. 1 5 |
| 立花 幸雄  | 4. 5 5   | 4. 5 0   | -0. 0 5 |
| 南条 七三子 | 6. 0 0   | 2. 4 1   | -3. 5 9 |
| 清水 環   | 6. 0 0   | 3. 0 3   | -2. 9 7 |
| 平 均    | 5. 3 5   | 3. 6 2   | -1. 7 3 |

\*ちなみに、講師の持参した、新品の切れ味は・・・1.7秒でした。

以上に結果から、目立て前では手入れと、使用状況の違いから3.94秒～10.8秒と大幅にばらつきが有った物が、個々の技量の差は有るものの、目立てによって2.41秒～5.41秒に収束されたのは、目立てが切れ味に、大きな影響を与えるものと理解できると共に、本日の受講生が講師の指示を的確に把握して、作業に取り組んだ証だと思います。